

英士朗すしで力つけ出発

いざ、決戦の地パリへ。31日、英士朗さんが出発しました。

出発前日の夜は英士朗さん大好物のおすしを思う存分食べてパワーを付けていきました。生ものはしばらく向こうでは食べられないので、どうしても食べたかったみたいです。日本代表の男子監督と私



【1面に関連記事】

と3人でチェーン店に行き、あっという間に20皿くらい食

べていました。

「緊張でしんどい」

何十回も世界大会に出場しているのに、監督に「何か買ったほうが良いですか」と聞いていました。普段は心配性ではないのですが、夢の大舞台はさすがに特別感があるようです。

忘れ物はないか何度も確認し、コンタクトやテーピング、ユニホームなど多めに準備を持っていく影響で、大きなキヤリーケース二つ分の荷物になっていて「楽しみだけど、緊張でしんどい」と言っていました。

試合前はいつも風邪をひいたり、具合が悪くなったりする

いざ 決戦の地へ

ることが多いので心配な部分もありますが。「いつも試合前にしんどいって言ってるよ、通常運転だよ」と励ましています。

最後に会ったのは夜ご飯の帰りで、別れ際は「またパリで会おう」とポジティブでした。

ギリギリから金

スケートボード男子ストリート・堀米雄斗選手の大逆転した最終試技に感動しました。パリ五輪に出場できるかどうかギリギリのところまで切符を手にし、金メダルと言っ形で締めくくることができて嬉しかったです。

「五輪選考ギリギリ」は英士朗さんと重なる部分があるので、そこから金メダルを取られたのは夫のモチベーションにもつながると思います。英士朗さんには絶体絶命の場面でも最後までやりきってほしいです。

村上里佳子(むらかみ・りかこ) 旧姓清水。富山市出身、東京都在住。奥田中、滑川高、立命館大OG。パリ五輪ウエイトリフティング男子102kg超級代表・村上英士朗の妻。2017年全日本女子ウエイトリフティング選手権90kg超級で優勝。27歳。